

第3回

アジア EST 地域フォーラム



Land Transport Authority



Ministry of the Environment,
Government of Japan



UNITED NATIONS
CENTRE FOR REGIONAL DEVELOPMENT

2008年3月17-19日

シンガポール

グランドコプトンウォーターフロントホテル

プログラム(案)

(2008年3月3日現在)

主催

シンガポール運輸省・陸上交通庁(LTA)
シンガポール環境水資源省・環境庁(NEA)
日本国環境省(MoE-J)
国際連合地域開発センター(UNCRD)

後援 (Tentative)

世界保健機関(WHO)
スウェーデン国際開発庁 (Sida)
国際協力機構 (JICA)
国際協力銀行 (JBIC)
ドイツ連邦政府技術協力機関(GTZ)
南アジア共同環境プログラム (SACEP)
アセアン環境的に持続可能な都市に関する作業部会 (AWGESG)

1 日目: 2008 年 3 月 17 日 (月)

08:30-09:00	受付		
09:05	主賓到着		
09:10-09:40	開会挨拶 ・ 小野川和延 国連地域開発センター所長 ・ 竹本和彦 日本国環境省水・大気環境局長 主賓演説 ・ H.E. Mr. Raymond Lim シンガポール共和国 運輸大臣		
09:40-10:00	写真撮影 & 休憩		
10:00-10:30	UNCRD の EST イニシアティブ、地域フォーラムの目的、愛知宣言の紹介 発表者: UNCRD 環境プログラムコーディネーター Choudhury Rudra Charan Mohanty		議長: 小野川和延 UNCRD
10:30-12:10	参加国における E S T の政策・取組み事例等の発表 参加国が分科会にわかれ、EST に関する各国の政府イニシアティブ、都市交通基本計画、革新的都市開発 戦略 (CDS)、ベストプラクティス、政策、プログラム等を発表]		
	政策対話 政策対話では既存の政策、制度のギャップを評価し、各国の経験から得たベストプラクティス、政策手段、方法や技術等を共有		
	分科会 1 国別 EST イニシアティブ発表 議長: Mr. Anneli Lontoc インドネシア 日本 スリランカ -政策対話	分科会 2 国別 EST イニシアティブ発表 議長: H.E. Mr. Mohamed Saeed タイ モンゴル ネパール -政策対話	分科会 3 国別 EST イニシアティブ発表 議長: Dr. Muhammad Bashir アフガニスタン ブルネイ バングラデシュ -政策対話
12:10-13:30	ランチプレゼンテーション “環境的に持続可能な交通のための交通需要管理”[GTZ 等] “世界都市サミットの紹介” [世界都市サミット事務局]		
13:30-15:30	分科会 4 国別 EST イニシアティブ発表 議長: Mr. Iskandar Abubaskar フィリピン パキスタン 中国 モルジブ -政策対話	分科会 5 国別 EST イニシアティブ発表 議長: H.E. Mr. Shiilegdamba Gankhuyag ブータン 大韓民国 ミャンマー -政策対話	分科会 6 国別 EST イニシアティブ発表 議長: H.E. Mr. Rohana Dissanayake シンガポール インド マレーシア -政策対話
15:30-16:00	休憩		
16:00-17:30	カンボジア・ラオス・ベトナムによる EST 国家戦略現状報告 1. EST 国家戦略の軌跡及び今後 (UNCRD) 2. カンボジア 3. ラオス 4. ベトナム 5. 公開討論		議長: AWGESC
19:30-21:30	歓迎レセプション シンガポール LTA ・ NEA 主催		

2 日目： 2008 年 3 月 18 日 (火)

8:30-10:00	<p>全体会合 1 各分科会における重要な所見や政策提言の報告に続き公開討論が行われる。重要所見や政策提言は発展途上国にとって今後の EST 展望における明確な方向性を与えるものとして期待</p> <p>1. 分科会 1 の報告 – William H.K. Lam 2. 分科会 2 の報告 – Simon K.W. Ng 3. 分科会 3 の報告 – Manfred Breithaupt</p> <p>公開討論(45 分)</p>	<p>議長: シンガポール LTA</p>
10:00-10:30	<p>休憩</p>	
10:30-12:00	<p>全体会合 2 各分科会における重要な所見や政策提言の報告に続き公開討論が行われる。重要所見や政策提言は発展途上国にとって今後の EST 展望における明確な方向性を与えるものとして期待</p> <p>1. 分科会 4 の報告 – Cornie Huizenga 2. 分科会 5 の報告 – Charles Melhuish 3. 分科会 6 の報告 – Lloyd Wright</p> <p>公開討論(45 分)</p>	<p>議長: ネパール</p>
12:00-13:20	<p>昼食</p>	
13:20-15:40	<p>全体会合 3: 気候変動 / EST とコベネフィット – 議長によるセッションの説明 – 日本環境省によるプレゼンテーション – JICA / JBIC による共同プレゼンテーション – シンガポールによるプレゼンテーション – ESCAP によるプレゼンテーション – CAI-ASIA によるプレゼンテーション</p> <p>公開討論(20 分)</p>	<p>議長: シンガポール NEA</p>
15:40-16:00	<p>休憩</p>	
16:00-16:50	<p>全体会合 4: EST 将来展望 このセッションでは EST 国家戦略第 2 期の策定、次回 EST 地域フォーラム、アジアの国や都市におけるカーフリーデーなどの啓蒙活動など将来における EST アクティビティについて議論する。 -公開討論</p>	<p>議長: SACEP</p>
16:50-17:20	<p>全体会合 5: 会議報告の採択</p>	<p>議長: フィリピン (TBC)</p>
17:20-17:50	<p>閉会セッション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Mr. Mohinder Singh, LTA アカデミー学長 ・ 日本国土交通省官房審議官 福本啓二 ・ UNCRD 所長 小野川和延, 	

3 日目: 2008 年 3 月 19 日 (水)

8:30-12:30	<p>フィールドトリップ: シンガポール NEA、LTA の合同主催によるシンガポールにおける EST ベストプラクティスや施行の見学及び共有</p> <p>サイト 1: 統合交通システム シンガポール市内の渋滞対策として取り入れられた電子ロードプライシングシステムを視察。その後 LTA ギャラリーを視察し、先進的な交通システム開発におけるシンガポールの持続可能且つ統合されたアプローチを概観する。続いて、無人運転による地下鉄システムを試乗し、様々な交通モードが集結する統合施設を視察。また、自動運転による LRT の試乗も行う。</p> <p>サイト 2: BMW クリーンエネルギーパビリオン BMW クリーンエネルギーパビリオンの液体水素 BMW リムジンや移動液体水素補給ステーションを視察。クリーンエネルギーを用いた車両は我々の持続可能な交通の展望に寄与するもの。</p>	
------------	---	--

連絡先

詳細については、下記にお問い合わせください。

国連地域開発センター

環境部門

TEL 052-561-9416/7

FAX 052-561-9375

E-mail environment@uncrd.or.jp

